



風薫る5月がやってまいりました。天候不順の日々が続き皆様体調はいかがですか？楽しいGWも終わってしまい……(泣)
新茶のおいしい季節となりましたね。カテキンがガン予防にとってもいいとのこと。飲み過ぎにはご注意を……

SPRING HAS COME ! 春と共に来期が……

春は一体いつになったらやってくるだろうかと思うほど寒い日が続いた4月だったが、5月に入りようやく暖かくなりホッとした感がある。わが社も今期(39期)も余すところ4ヶ月、ピッチを上げて未来のために突き進んでいきたい。

いよいよ上海万博が5月1日から開催された。「より良い都市、より良い生活」をテーマとした万博で史上最大規模の参加国となり半年間の入場者数は7千万人を見込むとのこと。ミスト冷房や天然ガスを燃焼させるヒートポンプで冷房効果、太陽電池を利用したLED発光器、4D映画、発電床、発電窓、熱電堆、スマートグリッド、V2G対応のEV、充電スタンド、低炭素化、風力発電、等々のワードがインターネットに散らばっている。まとめると「エコ」ということになる。万博を注目することにより、今後の世の中の技術動向、傾向をみていきたい。それにしても戦後からコツコツもの造りをしてきた日本と違い、一足飛びに進化した技術が入り込んできている中国の人々の思いは一体どのようなものであるか。私どもはこの辺のことも理解しながら中国との取引をする必要があると考えている。

今、国内では縮小したパイ(市場)を奪い合う事態に当社も直面しているが、我々は価格競争の呪縛にはまることなく市場開発と問題解決によりお客様とより良い関係を築き事業を継続していかねばならない。ここで必要なことは、“ゼロベース”で物事を捉えていかねばならないということ。過去の成功事例にとらわれず、経営の原理原則とは、ものづくりとは、働くということは、将来のビジョンは……。全社員の英知を結集して40期に向かおう。

「奇跡のリンゴ」という有名な話がある。弘前市で木村秋則さんという方が、無農薬かつ肥料を使用しないリンゴを作った。20年前から取り組み、何度も失敗をし、一ヶ月の生活費が3,000円しかないというつらい日々を過ごした。成功の秘訣は、何度も何度も現状の問題点を考え、どうしたらよくなるのかをことごとく納得するまで試行錯誤を繰り返し、追求したことにあるとのこと。追求の中で偶然、ワサビとの出会いがあり、その抗菌作用を利用することにより枝の腐食を防ぎ当初の目的を達成した。要は、技術と心が大事で本物を追求することが大切であると言っている。含蓄のあることばである。

当社は、“人財”を使っている。人財になるための7つの条件は、

1. 明るく元気な挨拶ができる。
2. 言われなくても自分で考え行動できる。
3. 人が嫌がることも進んで取組める。
4. 常にどうしたらできるか？を考える。
5. 仕事の納期をキチンと守ることができる。
6. ミスやクレームなどの報告を直ぐにできる。
7. 人が見ていなくても手を抜かずに仕事ができる。

そして、「じんざい」の各種は、

人在:言われたことを言われたとおりにやる人。期待性はない。

人材:言われたことなら自分でやり切れる人。人財になりうる人。

人財:自分で考えて、自分で成果をあげられる人。今後も期待される人

人罪:言われたこともできないのに不満が多い人。

こういう人がいると人材と人財が逃げてしまう。



構内の花壇の花がきれいに咲いています。回りに草が生えていないからより一層きれいさが目立ち気持ちのいいものです。良いものづくりを心がけましょう！

社長 赤堀肇紀